

2020 年度
教員免許状更新講習
募集要項



愛知学院大学

目次

1. 教員免許状更新講習	1
2. 開講案内	2
3. 申込手続	3
4. 履修証明書及び修了証明書について	4
5. 教員免許状更新講習シラバス	6
6. よくある質問	13
7. 交通アクセス	14

【お願い】

2020年度の教員免許状更新講習は、4月20日時点では実施予定で進めておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束状況によっては、開設講習の縮小、中止等の対応をさせていただく場合もありますので、予めご了承のほどお願いいたします。

2020年度 教員免許状更新講習 実施案内

1. 教員免許状更新講習

(1) 本学における教員免許状更新講習テーマ

本学では、教員免許状更新講習を全学的な支援体制で取り組んでいます。教職についての知識を深めるとともに、受講していただく方々が新鮮な気持ちで教育現場に臨んでいただける更新講習を行います。

(2) 教員免許更新制とは

平成19年6月の改正教育職員免許法の成立により、平成21年4月から教員免許更新制が導入されました。

教員免許更新制は、その時々で求められる教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目指すものです。

教員免許状更新講習は、必修領域「全ての受講者が受講する領域」の6時間、選択必修領域「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」の6時間と、選択領域「受講者が任意に選択して受講する領域」の18時間(6時間ごとに受講することも可)、合計で30時間の講習を受講する必要があります。

※平成28年4月から制度改正により、従前の「必修領域12時間と選択領域18時間、合計30時間受講」から「必修領域6時間、選択必修領域6時間と選択領域18時間、合計30時間受講」に変更されています。

(3) 教員免許状更新講習 受講対象者について

2020年度の講習は、普通免許状又は特別免許状を有する現職教員等の方を対象としています。

なお、本講習は本学が受講を義務付けるものではありません。受講に際しては、ご自身が対象者に該当するか、証明先機関にて確認の上、お申込ください。

<旧免許状を所持する方>

○2021年3月末に修了確認期限を迎える方

生年月日
昭和30年4月2日～昭和31年4月1日 (1955年4月2日～1956年4月1日)
昭和40年4月2日～昭和41年4月1日 (1965年4月2日～1966年4月1日)
昭和50年4月2日～昭和51年4月1日 (1975年4月2日～1976年4月1日)

○2022年3月末に修了確認期限を迎える方

生年月日
昭和31年4月2日～昭和32年4月1日 (1956年4月2日～1957年4月1日)
昭和41年4月2日～昭和42年4月1日 (1966年4月2日～1967年4月1日)
昭和51年4月2日～昭和52年4月1日 (1976年4月2日～1977年4月1日)

※平成21年4月1日以降に初めて教員免許状を授与された方は、文部科学省 HP(下記 URL 参照)で確認してください。

教員免許状更新制度に関する詳細は、文部科学省 HP をご覧ください。

URL: http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

2. 開講案内

(1) 本年度の開講講習について

本年度開講の講習内容・日程・募集定員・受講料金・開講場所等は以下の通りです。講習の内容については、P.6～12 のシラバスをご覧ください。

講習番号	領域	講習名	担当者	日時	時間数	受講対象	募集定員	受講料
A	必修	教育の新情勢	二宮 克美 山口 拓史	8月7日 (金)	6時間	全教諭 養護教諭 栄養教諭	100名	6,000円
B	選択 必修	特別活動及び総合的な学習 (探究)の時間の指導法	山本 信幸	8月12日 (水)	6時間	全教諭 養護教諭 栄養教諭	100名	6,000円
C1	選択	発達障害児を抱える保護者 とその児童生徒の関わり方 について	吉川 吉美	8月11日 (火)	6時間	全教諭 養護教諭	100名	6,000円
C2	選択	歴史—中東イスラム圏史概 説	松井 真子	8月5日 (水)	6時間	高等学校地歴科教諭 中学校社会科教諭 小学校教諭	20名	6,000円
C3	選択	新学習指導要領と英語コ ミュニケーション能力	藤田 賢 杉浦 正好	8月5日 (水)	6時間	中学校・高等学校 英語科教諭	24名	6,000円
C4	選択	和歌の楽しみ	多門 靖容	8月5日 (水)	6時間	中学校・高等学校 国語科教諭	25名	6,000円
C5	選択	運動学習における「できる」 を支える「思考力、判断力、 表現力等」の学習指導	渡辺 輝也	8月6日 (木)	6時間	中学校・高等学校 保健体育科教諭	20名	6,000円

※講習はすべて「日進キャンパス」で行われます。

(2) 修了認定試験について

修了認定試験は原則として各講習の時間内(最終時限)に行います。複数試験を行い、評価する講習もあります。

(3) 講習期間中の駐車場利用について

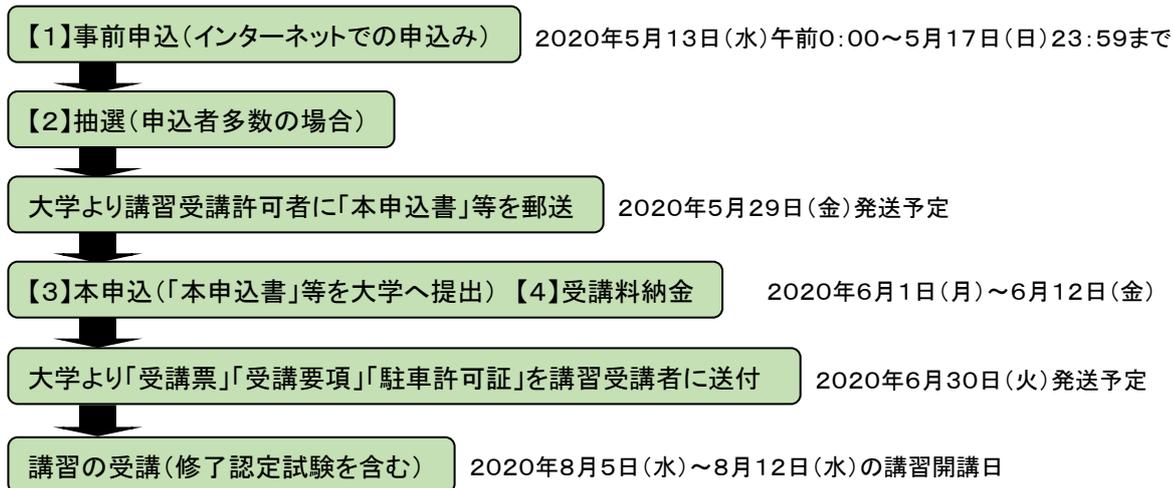
大学駐車場(無料)が利用できます。

3. 申込手続

(1) 受講申込

申込手続は、受講許可の可否を早くお伝えするため、2段階で構成されています。本年度開講の全ての講習の申込みにおいて、以下の手順に従い必ず“事前申込”と“本申込”を行ってください。

《 申込から受講までの流れ 》



(2) 返金について

入金された受講料金は、講習開講日の前日から数えて7日前(土、日、祝日を除く)の17時までに受講申込者本人から受講辞退の申し出があった場合のみ、1講習につき納金された受講料から事務手数料1,000円を差し引いた金額を返金いたします。

期日を過ぎてからの返金や未返金の受講料で来年度以降に受講することはできませんのでご了承ください。受講を辞退される方は、必ず教務課 教員免許状更新講習係までご連絡ください。

Tel. 0561-73-1111 (内線1212・1213 平日 8:50~17:30)

(3) 留意事項

- ・多くの方に受講していただくため、事前申込の際に申込ができる選択領域の講習(C1~C5)は、3つまでとしております。
- ・前年度に同内容の講習を本学にて受講し、履修認定が行われている場合、再度講習を受講しても履修認定はできませんのでご注意ください。
- ・一旦提出された書類は、返却いたしませんのでご了承ください。
- ・申込後に住所・電話番号・メールアドレス等の登録情報を変更された場合は、大学まで必ずご連絡ください。
- ・受講者以外の聴講は許可していません。

(4) 個人情報の取り扱いについて

本学では、申込の際に提供いただいた申込者の個人情報を、細心の注意を払って適法かつ適切に管理し、運用します。なお、以下の利用目的以外には使用しません。

【利用目的】

受講登録、講習、試験、成績処理、受講許可等の案内、修了証明書及び履修証明書の発行

4. 履修証明書及び修了証明書について

「履修証明書」または「修了証明書」を、9月下旬に講習合格者に発送いたします。

5.教員免許状更新講習 シラバス

[必修領域] 全ての受講者が受講する領域

講習番号	A	講習名	教育の新情勢
講習日	2020年8月7日(金)		
時間数	6時間	講習形態	講義とワークショップ
受講定員	100名	主な講習対象者	全教諭・養護教諭・栄養教諭
講習の到達目標	配付資料等に基づき、現代の教育をめぐる諸情勢を学ぶことを通じて、学校教育を軸とした教員の役割についての認識を深め、教育現場において適切に対応できる知見と能力の向上をめざす。		
講習の概要	<p>必修領域としての「教育の新情勢」(6時間)は、受講者が多忙な日常の職務から少し距離をおいた大学での講義等に触れ、講習修了後にリフレッシュされた自信と誇りをもって教壇に立つことができるように支援する。</p> <p>この講習では、①現今の教育問題、②教育観・子ども観、③子どもの理解と指導法、④省察に基づいた「めざす教師」像の考察という4つの視点を重視している。</p>		
指導計画	1限 9:30~11:00	<p>1 子どもの発達に関する最新の理解(二宮)</p> <p>①子どもの発達に関する最新の心理学の知見や脳の機能、神経科学について解説する。</p> <p>②インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育について学ぶ。</p>	
	2限 11:10~12:40	<p>2 教育観・子ども観の理解(山口)</p> <p>①史的視座から教育観の変化を理解する。</p> <p>②史的視座から子ども観の変化を理解する。</p>	
	3限 13:30~15:00	<p>3 日本と諸外国の教育事情の理解(山口)</p> <p>①日本の教育政策を把握する。</p> <p>②諸外国の教育動向を理解する。</p>	
	4限 15:10~16:40	<p>[前半]15:10~16:00</p> <p>4 省察を踏まえた「めざす教師」像(山口)</p> <p>①教職としての省察(reflection)</p> <p>②「めざす教師」像を考える。</p> <p>[後半]16:00~16:40 試験</p>	
修了認定の方法	筆記試験の評価による		
成績評価の視点	試験の成績を評価とする		
備考	試験は第4限中に行います。(16:00~16:40)		

担当教員	二宮 克美 (愛知学院大学 総合政策学部教授)、山口 拓史 (愛知学院大学 教養部教授)
------	--

[選択必修領域]受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、
選択して受講する領域

講習番号	B	講習名	特別活動及び総合的な学習(探究)の時間の指導法
講習開設日	2020年8月12日(水)		
時間数	6時間	講習形態	講義
受講定員	100名	主な講習対象者	全教諭・養護教諭・栄養教諭
講習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 特別活動及び総合的な学習(探究)の時間と各教科領域の相互の関わりから、学校全体で育てたい資質と能力に対応したカリキュラム・マネジメントを行う必要性についてとらえる。 2 アクティブ・ラーニングの視点から、対話的な学びの授業展開の仕方をとらえる。 3 キャリア形成と自己実現の視点から、探究的な学びの活動展開のあり方をとらえる。 4 心のリフレッシュを図り、教師の仕事へのやりがいと生きがいを再認識する。 		
講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○特別活動及び総合的な学習(探究)の時間における学習指導要領改訂の動向を踏まえ、学校教育全体との関わりを考察する。 ○新学習指導要領における特別活動及び総合的な学習(探究)の時間の改訂を受けた教育活動の推進の仕方や、道徳の教科化や学校安全に関する学校を巡る近年の状況の変化を考察する。 ○特別活動のレク活動の体験や総合的な学習(探究)の時間の体験型授業などとおし、各学校の実態に合った実践方法や今後の方向性や課題を考察する。 ○心のリフレッシュができ、受講者が今後の仕事へのやりがいと生きがいを再認識する講習にしたい。 		
指導計画	1限 9:30~11:00	特別活動及び総合的な学習(探究)の時間における学習指導要領改訂の動向(講義・90分)	
	2限 11:10~12:40	新学習指導要領の目指す特別活動の実践(実習・60分) カリキュラム・マネジメントとアクティブ・ラーニングの必要性、学校が組織として取り組む教育活動の展開(講義・30分)	
	3限 13:30~15:00	特別活動及び総合的な学習(探究)の時間と他の教育活動や教育課程との関連と道徳の教科化や学校安全に関する学校を巡る近年の状況の変化における学習指導要領改訂の動向(講義・90分)	
	4限 15:10~16:40	[前半]新学習指導要領の目指す総合的な学習(探究)の時間の体験型授業(グループワーク・40分) [後半]講習のまとめ(講義・10分)、試験(40分)	
修了認定の方法	筆記試験		
成績評価の視点	講習への参加態度、筆記試験から評価する。		
備考	特になし		

担当教員	山本 信幸 (愛知学院大学 教職支援センター非常勤講師)
------	------------------------------

[選択領域]受講者が任意に選択して受講する領域

講習番号	C1	講習名	発達障害児を抱える保護者と その児童生徒の関わり方について
講習開設日	2020年8月11日(火)		
時間数	6時間	講習形態	講義と演習
受講定員	100名	主な講習対象者	全教諭・養護教諭
講習の到達目標	教師が発達障害児を抱える保護者に対して、また児童生徒に対してどの様に対処し、どの様に支援していったら良いのかと言った方法論について理解を深める。		
講習の概要	<p>① 障害について、その多様性の理解を深める</p> <p>② 事例研究を通して障害の理解を深める</p> <p>a) 知的障害児の事例から 保護者への支援・児童への支援の方法</p> <p>b) 脳性まひ児の事例から 保護者への支援・児童への支援の方法</p> <p>c) 自閉症児の事例から 保護者への支援・児童への支援の方法</p> <p>d) AD・HD児の事例から 保護者への支援・児童への支援の方法</p> <p>③ 障害の受容について理解を深める</p>		
指導計画	1限 9:30~11:00	障害について、その種類と教育学的理解の仕方解説	
	2限 11:10~12:40	知的障害児の事例と脳性まひ児の事例から教師としての理解の仕方と対処の仕方を解説	
	3限 13:30~15:00	自閉症児の事例とAD・HD児の事例から教師としての理解の仕方と対処の仕方を解説	
	4限 15:10~16:40	障害の受容について、受容に至るまでの過程を事例を通して解説	
修了認定の方法	筆記試験		
成績評価の視点	参加の態度、筆記試験		
備考	試験は第4限中に行います。		

担当教員	吉川 吉美 (愛知学院大学 心身科学部教授)
------	------------------------

[選択領域]受講者が任意に選択して受講する領域

講習番号	C2	講習名	歴史—中東イスラム圏史概説
講習開設日	2020年8月5日(水)		
時間数	6時間	講習形態	講義
受講定員	20名	主な講習対象者	高等学校地歴科教員・ 中学校社会科教員・小学校教員
講習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラム圏、特にその中核である中東地域やイスラムの歴史についての基礎的な知識を身につける。 ・中東イスラム圏の世界史における役割を理解する。 ・現在の中東地域における諸問題について、その歴史的背景を理解したうえで受講前よりも深化した考察ができるようにする。 		
講習の概要	<p>現代世界における諸問題を考える際、イスラム圏に対する理解は不可欠といっても過言ではない。本講義では世界に広がるイスラム圏のうち、中東地域を主たる対象としてその歴史を理解するための基礎知識を学ぶ。まずイスラムやイスラム史を理解するために必要な基本事項を、続いてイスラム圏の中核たる中東地域の多様性を、風土・言語文化圏・宗教分布から考える。その上で7世紀におけるイスラムの誕生(預言者ムハンマドの時代)から現代までの中東イスラム圏史の流れを、大きく3つの時代にわけて把握する。講義を通じて、イスラム圏の果たしてきた世界史的役割を考えたい</p>		
指導計画	1限 9:30~11:00	イスラム圏の世界的広がり	
	2限 11:10~12:40	中東地域の多様性	
	3限 13:30~15:00	イスラム圏史のとらえ方	
	4限 15:10~16:40	まとめと筆記試験	
修了認定の方法	筆記試験		
成績評価の視点	講義内容の理解度		
備考	試験は第4限中に行います。		
担当教員	松井 真子 (愛知学院大学 文学部准教授)		

[選択領域]受講者が任意に選択して受講する領域

講習番号	C3	講習名	新学習指導要領と英語コミュニケーション能力
講習開設日	2020年8月5日(水)		
時間数	6時間	講習形態	講義とワークショップ
受講定員	24人	主な講習対象者	中学校・高等学校英語教員
講習の到達目標	主に中学校・高校英語教員を対象に、理論と実践を融合した英語教育のあり方を考える。		
講習の概要	<p>1. 日本の英語教育を振り返り、新学習指導要領が目指す英語教育を探る。</p> <p>(1)コミュニケーション能力に関わる理論を概観し、日本の英語教育の方向性を考える。</p> <p>(2)小学校・中学校・高等学校の英語教育(英語活動)との連携についても言及する。</p> <p>2. 英語教材の分析と活用</p> <p>教科書は一般的な学習者を想定して書かれており、眼前の学習者のニーズを満たすためには、他の資料や教材を補う必要がある。資料や教材の選び方、及び改善法と活用法を「談話分析」の視点から考察する。</p> <p>(1)「経験中心の教材分析」から「理論を踏まえた教材分析」を目指す。</p> <p>(2)生徒のニーズに配慮した教材作成を考える。</p> <p>(3)コーパスを活用した英語教育を提案する。</p> <p>3. 新学習指導要領と授業づくり</p> <p>新しい学習指導要領の目指す授業づくりについて、整理し、授業づくりのポイントについて紹介する。実際の言語活動を考えてみる。</p> <p>(1)新学習指導要領の目指す授業づくり</p> <p>(2)実際の言語活動づくり</p>		
指導計画	1限 9:30~11:00	講義:英語教育の現在と展望	
	2限 11:10~12:40	ワークショップ:英語教材の分析と活用	
	3限 13:30~15:00	ワークショップ:新学習指導要領と授業づくり	
	4限 15:10~16:40	まとめのディスカッション、試験	
修了認定の方法	筆記試験		
成績評価の視点	コミュニケーション能力育成を目指す英語教育について理解し、実践に結びつける工夫をしたか。		
備考			

担当教員	藤田 賢(愛知学院大学 文学部准教授)、杉浦正好(愛知学院大学 文学部非常勤講師)
------	---

[選択領域] 受講者が任意に選択して受講する領域

講習番号	C4	講習名	和歌の楽しみ
講習開設日	2020年8月5日(水)		
時間数	6時間	講習形態	講義と演習
受講定員	25名	主な講習対象者	中学校・高等学校国語科教員
講習の到達目標	<p>教科教育法の授業で学生に和歌を扱わせると、語句と文法の説明、作者の説明、現代語訳をやっ て終わり、というのが圧倒的に多い。書かれた一首を全体として扱っている点では、短い随筆を讀ん でいるのと、根本の態度は変わらない。歌の享受の仕方としてはまずいのではないか。歌の情報が 初句から徐々に身体に入ってくることをイメージし、歌の世界が時系展開するそのつどそのつどを考 えなければ、なぜ枕詞、序詞、掛詞が存在したのかさえ説明できない。本講習では線状性(時系展 開)で歌を見ることの必要性を確認し、これを基盤とした表現分析の知見を得ることを目的とする。</p>		
講習の概要	<p>(1) 歌にはなぜ景物が必要なのか、景物を介する共感とはなにか、枕詞・序詞とはなにか、線状性 (時系展開)で歌を聴くとどうなるかなど、歌を味わうための事項を概説する。 (2) 歌のスリル(違う時間・空間に連れて行かれる感じ)とサスペンス(知りたい情報が遅延される感 じ)がどのような意味的・統語的仕組みに拠っているか、クラスで討議しながら考える。 (3) 余裕があれば、景の描出方法、感覚の描出方法について考える。</p>		
指導計画	1限 9:30~11:00	和歌の楽しみ	
	2限 11:10~12:40	スリルの分析	
	3限 13:30~15:00	サスペンスの分析	
	4限 15:10~16:40	補足 試験	
修了認定の方法	筆記試験		
成績評価の視点	講習への参加態度、筆記試験から評価する。		
備考			

担当教員	多門 靖容 (愛知学院大学 文学部教授)
------	----------------------

[選択領域] 受講者が任意に選択して受講する領域

講習番号	C5	講習名	運動学習における「できる」を支える 「思考力、判断力、表現力等」の学習指導
講習開設日	2020年8月6日(木)		
時間数	6時間	講習形態	講義と演習
受講定員	20名	主な講習対象者	中学校・高等学校保健体育科教員
講習の到達目標	<p>運動学習における「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● その学習指導の意義を理解している； ● その基本的な学習指導の方法を理解している； ● その学習指導過程を自身の教育環境に即してデザインするとともに、学習過程の長所と改善点を振り返り、より良い学習指導の実施に向けた PDCA サイクルを計画している。 		
講習の概要	<p>体育授業では、運動学習における「できる」を保証するだけでなく、その「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」をも育むことが求められる。本講習では、「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」の学習指導について、学習指導要領及び学術的知見をもとに理解を深めるとともに、その学習指導過程のデザインについて演習を行い、受講者が自身の教育場面において「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」の充実した学習指導を展開できるようにする。</p>		
指導計画	1限 9:30～11:00	手軽な運動学習の事例を取り上げて、運動学習における「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」の学習指導について体験を通して触れるとともに、本講習における到達目標について理解する。	
	2限 11:10～12:40	運動学習における「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」の学習指導におけるつまずき事例を知るとともに、その学習指導の機会を自身の教育実践の中に見出して、本講習における受講者自身の具体的ゴールを設定する。	
	3限 13:30～15:00	各種の運動領域ごとの「できる」を支える「思考力、判断力、表現力等」の学習指導の基本的な方法について講義を通して学ぶとともに、その学習指導過程を自身を取り巻く教育環境に即してデザインする。	
	4限 15:10～16:40	各自でデザインした学習指導過程をグループ内で共有するとともに、グループ内でそれらの長所と改善点について意見交換を行って、より良い学習指導の実施に向けた PDCA サイクルを立案する。	
修了認定の方法	筆記試験		
成績評価の視点	講習への参加態度、筆記試験から評価する。		
備考	1 限目には簡単な運動の実施を予定しています。運動のできる服装を整えて参加してください。		

担当教員	渡辺 輝也（愛知学院大学 心身科学部准教授）
------	------------------------

6. よくある質問 Q&A

Q1 必要な更新講習をすべて修了しました。その後の手続きはどうすればよいですか？

A1 大学から発行される証明書を勤務地の都道府県教育委員会に提出し、更新講習修了確認を受けてください。なお、修了確認期限直前の**2ヶ月間**は都道府県教育委員会が事務手続きを行う期間になるため、修了確認を受けることができません。必ず、修了確認期限の**2ヶ月前**までに手続きを行ってください。

Q2 受講者の選考方法は先着順ですか。それとも抽選ですか？

A2 申込者多数の場合、抽選で受講者を決定いたします。

Q3 各講座の最後の修了認定試験は受けなければいけませんか？

A3 講習を受講していただいても、試験を合格しないと修了認定はできません。必ず試験を受けてください。

Q4 昼食時に学生食堂等の利用はできますか？

A4 利用できますが、開講日が夏季休暇中や土曜日の場合、学生食堂は営業していない場合があります。コンビニエンスストア(ローソン)は利用できます。

Q5 講習時に自家用車で通うことは可能ですか？

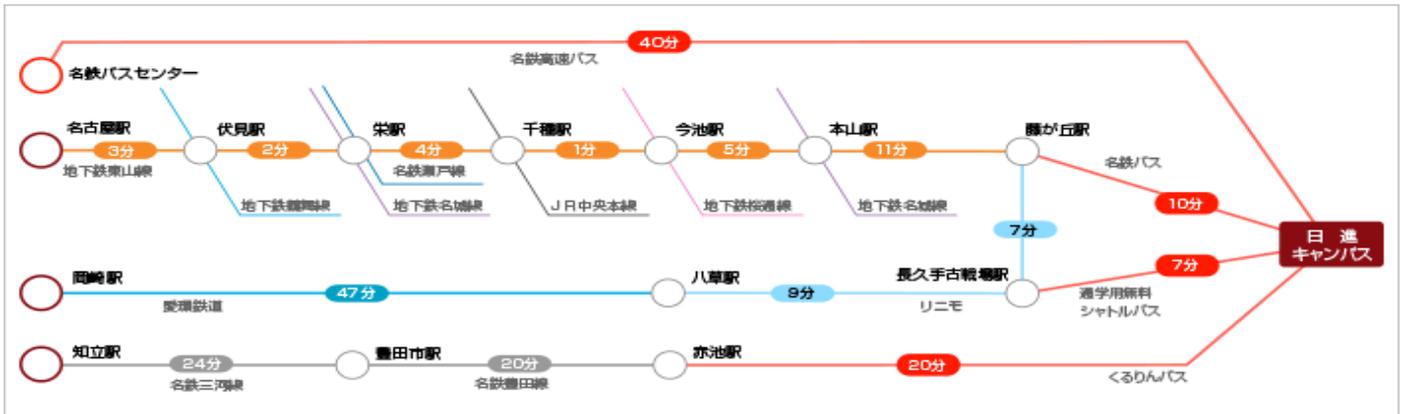
A5 大学駐車場(無料)が利用できます。本申込手続・受講料納金が完了された方へ「受講票」「受講要項」と併せて「駐車許可証」を送付いたしますので、講習期間中、車でお越しになる方は、駐車場に入る際、「駐車許可証」を提示してください。

Q6 喫煙場所はありますか？

A6 構内は原則禁煙ですが、所定の場所に喫煙所が設置してあります。(建物外)

7. 交通アクセス〔日進キャンパス住所:愛知県日進市岩崎町阿良池 12〕

(1) 公共交通機関

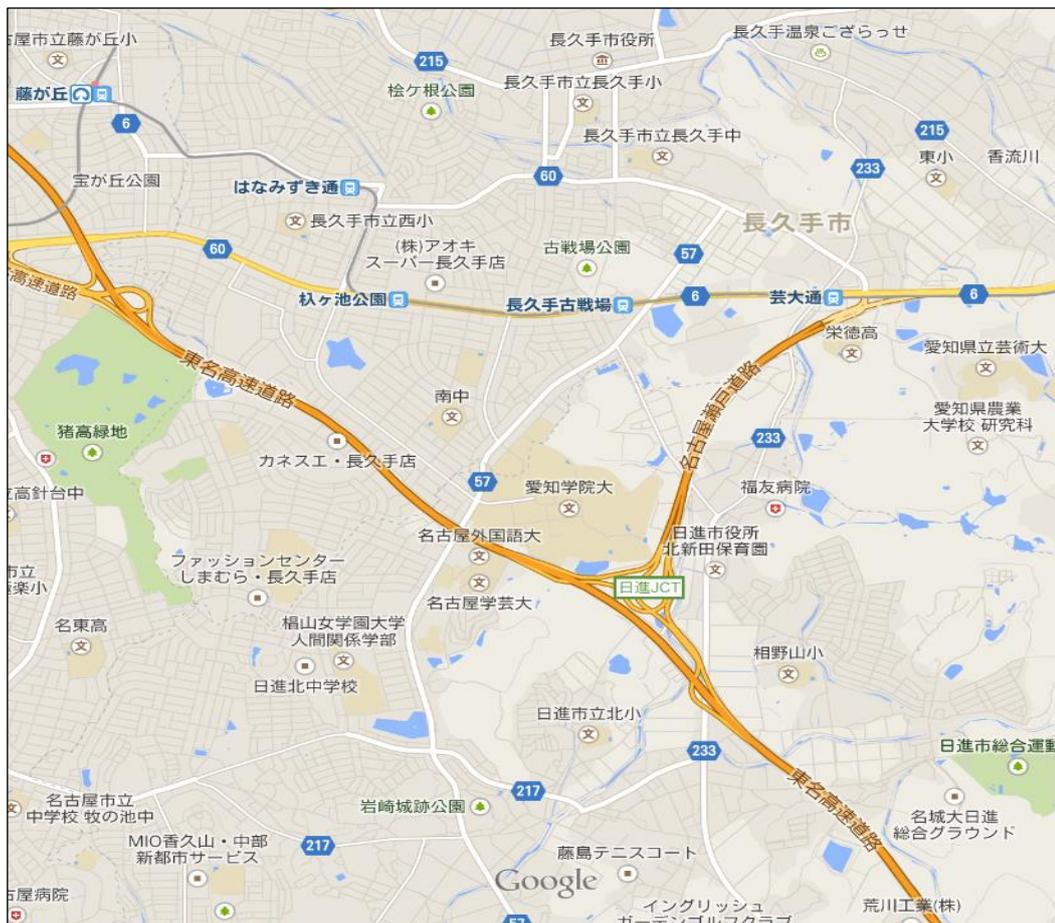


【主なアクセス】

- ・地下鉄東山線「藤が丘駅」から名鉄バス「愛知学院大学」行きにて約 10 分。
- ・名古屋駅 名鉄バスセンターから、名鉄バス「愛知学院大学前」行きにて約 40 分。

(2) 自家用車等

- ・名古屋 IC から猿投グリーンロードを瀬戸・長久手・豊田方面へ。「枌ヶ池」交差点を右折して直進。所要時間約 15 分。
- ・長久手 IC から猿投グリーンロードを長久手、名古屋・日進方面へ。「横道」交差点を左折、「竹の山」交差点を左折。所要時間約 5 分。



※駐車場利用時は、正門(竹の山交差点)よりお入りください。

愛知学院大学 教務課 教員免許状更新講習係

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池 1 2

Tel (0561) 73-1111 Fax (0561) 74-1607

E-mail: koshin@dpc.agu.ac.jp